

01 あなたの声を聴かせてください

～まちづくり市民アンケートを実施します～

■問合せ 総合政策課 ☎41-2501

本市は「大牟田市総合計画まちづくり総合プラン」を策定し、「人が育ち、人でにぎわい、人を大切にする ほっとシティおおむた」を将来の都市像として掲げ、福祉や教育、子育て、環境、産業など、まちづくりに必要なさまざまな取り組みを行っています。

今までの取り組みについて、その成果を確認し、次の事業展開の参考にするため、アンケートを実施します。アンケートが届いた人は回答への協力をお願いします。

▶調査対象 令和4年4月1日現在、18歳以上の市民の
うち、無作為に選ばれた1,000人

▶調査方法 郵送による送付・回収

▶調査期限 5月17日(火)まで



02 あなたのまちの相談相手 民生委員・児童委員

■問合せ 福祉課 総務企画担当 ☎85-0470

民生委員・児童委員は、地域福祉の担い手として地域から推薦され、厚生労働大臣から委嘱を受けた人たちです。法律で「秘密を守る」ことが義務付けられていますので、安心して相談してください。その活動の一部を紹介します。

①見守り訪問・連絡活動

担当区域内の一人暮らし高齢者などを訪問し、必要な情報を提供したり、行政や地域包括支援センターなどの関係機関へつないだりしています。

育て支援を専門的に行う主任児童委員がいて、学校や児童相談所などと連携しながら、子どもに関する支援活動を行っています。

②子育て支援

市と連携して「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施しています。民生委員・児童委員の中には、子

日々の暮らしの中で、心配な事や困った事があれば、担当の民生委員・児童委員へ相談してください。

ご近所みんなが相談仲間です

コロナ禍の中で、工夫しながら高齢者の皆さんと接しています。お元気だと一安心です。そうでないときは、様子を見に伺ったり、必要に応じて地域包括支援センターに駆け込み、お知恵を拝借したりしています。

吉野校区 宮田委員

長年この活動をしていると、顔なじみになり、「ありがとう」「いつもご苦労様」と言ってくださり、「ああ、行ってよかったです」と、帰りの足取りが軽くなります。地域の皆様に支えられ、私も元気をいただいている。感謝感謝です。



訪問先では話が弾みます

03 令和2年7月豪雨被災者のための住まい再建無料相談会

■申込み・問合せ 大牟田市地域支え合いセンター ☎ 070-7665-4963 (平日午前9時～午後4時)

令和2年7月豪雨災害で住まいが被災し、「次の住まいが見つからない」「修繕したいところがあるが資金が足りない」「床下の状態が気になる」などのお困り事や悩み事に専門家がアドバイスします。相談は無料です。事前申込みの人を優先します。

- ▶と き 5月15日(日) 午後1時～午後4時30分 (受け付けは3時30分まで)
- ▶ところ えるる 2階小中研修室

04 建築物・ブロック塀等に関する補助があります

■問合せ 建築住宅課 ☎41-2797 (①②について) ☎41-2787 (③④について)

次のことにかかる費用の一部を補助します。補助の対象になるか必ず事前に相談してください。いずれも先着順に受け付け、予算が終了次第、締め切ります。

①木造戸建て住宅の耐震改修

- ▶対 象 昭和56年5月31日以前に建築された、木造戸建て住宅の耐震改修工事を行う場合
- ▶補助額 耐震改修費の2分の1以内
- ▶上限額 40万円

②アスベスト含有調査

- ▶対 象 建築物に吹き付けられたアスベスト(石綿)の含有調査を行う場合
- ▶補助額 含有調査費
- ▶上限額 25万円

③老朽化した家屋の解体

- ▶対 象 「老朽危険家屋等」と判定された家屋の解体工事を行う場合
- ▶補助額 解体費の2分の1以内
- ▶上限額 中心市街地活性化エリアは75万円、それ以外は60万円

④道に面した危険な塀(ブロック塀・れんが塀・石塀)の撤去

- ▶対 象 道に面し、「危険」と判定された塀(ブロック塀・れんが塀・石塀)の撤去工事を行う場合
- ▶補助額 撤去費の2分の1以内
- ▶上限額 10万円

05 5月は赤十字運動月間です 日本赤十字社の活動にご支援をお願いします

■問合せ 福祉課 障害福祉担当 ☎41-2663



日本赤十字社は、災害に対する救護活動やボランティアの育成、救急法をはじめとした各種講習会、献血の推進など、数々の事業活動を実施しています。これらの事業は、皆さんの募金により支えられています。「救うを託されている」日本赤十字社に、あたたかいご支援をお願いします。

●赤十字募金活動にご協力を

5月から7月頃にかけて、各校区で赤十字募金活動を実施します。募金活動にご理解とご協力をお願いします。

●命をつなぐ「献血」にご協力を

福岡県では毎日約600人の献血(400ml)が必要です。新型コロナウイルスの影響で献血者が減少しています。地域の献血会へのご協力をお願いします(今月の献血会は18ページに掲載しています)。